

神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

Professor Jun UEDA's curriculum vitae and list of works

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-09-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2567

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



植田 淳 (Jun UEDA)

経歴・研究業績

1. 経歴

- | | |
|----------|-------------------------------|
| 1954年12月 | 京都市生まれ |
| 1973年3月 | 京都府立朱雀高等学校卒業 |
| 1979年3月 | 京都大学法学部卒業 |
| 1979年4月 | 住友信託銀行株式会社入社 |
| 1982年10月 | ケンブリッジ大学大学院法学研究科修士課程入学 |
| 1984年9月 | ケンブリッジ大学大学院学位候補者資格取得 |
| 1986年1月 | ケンブリッジ大学大学院 Master of Letters |
| 1989年3月 | 住友信託銀行株式会社退職 |
| 1989年4月 | 帝国女子短期大学助教授 |
| 1991年4月 | 神戸市外国語大学専任講師 |
| 1992年4月 | 神戸市外国語大学助教授 |
| 1997年4月 | 神戸市外国語大学教授 |
| 2002年9月 | 神戸市外国語大学博士 (学術) |
| 2020年3月 | 神戸市外国語大学教授定年退職 |
| 2020年4月 | 神戸市外国語大学名誉教授 |

2. 業績一覧

I 著書

1. 財政支援型国際協力——信託基金の政策的展開——
学陽書房・1993年 共著
2. エクイティの法格言と基本原理 晃洋書房・1996年 単著
3. 英米法における信認関係の法理——イギリス判例法を中心として——
晃洋書房・1997年 単著
4. コンメンタール信託法 ぎょうせい・2008年 共著
5. 国際ビジネスのための英米法入門
——英米法と国際取引法のエッセンス50講——

- 法律文化社・2010年（初版）（第2版・2012年、第3版・2017年）単著
6. ミニマム民法（全）70講 法律文化社・2013年 単著

II 訳書

1. エクイティ（メイトランド著） 有斐閣・1991年 共訳
2. トラスト・ビジネス（クラーク他著） 財団法人トラスト60・1993年 共訳

III 論文（特記なき限り単著）

1. イギリス法における信託の担保的機能 信託137号・1984年
2. LEGAL PROBLEMS ARISING FROM THE COMBINATION OF MULTIPLE FUNCTIONS IN A SINGLE FINANCIAL INSTITUTION ,
M.Litt. Thesis, The University of Cambridge 1985年
3. アメリカ法におけるチャイニーズウォールの導入に伴う義務の相反
帝国学園紀要15号・1989年
4. イギリス法における受任者(Fiduciary)の忠実義務に関する一考察
国際研究論叢2巻2号・1990年
5. 国際ビジネス英語における英米法的考察の必要性について
国際研究論叢3巻1号・1990年
6. イギリス法における Mareva Injunction 帝国学園紀要16号・1990年
7. イギリス契約法におけるバーゲニング・パワー較差の法理
国際研究論叢3巻2号・1991年
8. ツヴァル信託基金の構造と運用
『ツヴァル信託基金の研究』（財団法人トラスト60）所収・1991年
9. 国際取引契約における Force Majeure 条項と Hardship 条項
神戸外大論叢42巻6号・1991年
10. 英米法における金融機関の受託者的地位と利益相反問題
信託法研究16号・1992年
11. 国際取引契約における Entire Agreement 条項
外国学研究27号・1993年
12. 国際取引契約における Warranty 条項
神戸外大論叢44巻4号・1993年

13. 国際取引における履行困難と契約条項
日本商業英語学会研究年報 52 号・1993 年
14. 英米法における信託受託者の公平義務——イギリス判例法を中心として——
神戸外大論叢 44 巻 5 号・1993 年
15. 英米法における信託受託者と代理人の分別管理義務
神戸外大論叢 45 巻 3 号・1994 年
16. わが国における連続受益者型信託——導入可能性に関する基礎的研究——
信託 180 号・1994 年
17. イギリス不法行為法における過失不実表示
神戸外大論叢 46 巻 2 号・1995 年
18. 国際売買契約における所有権留保条項——Fiduciary Agent をめぐって——
日本商業英語学会研究年報 55 号・1996 年
19. イギリス法における裁量信託 神戸外大論叢 47 巻合併号・1996 年
20. イギリス法における禁反言の法理——物権的禁反言を中心として——
神戸外大論叢 47 巻 7 号・1996 年
21. アメリカ合衆国における独占行為規制の展開——シャーマン法 2 条に基づく判例理論の変遷—— 外国学研究 36 号・1997 年
22. わが国における裁量信託と指名権付き信託の活用
——イギリス法を手がかりとして—— 信託 192 号・1997 年
23. イギリス法における復帰信託と共同意思擬制信託——物権的法形式に対する受益調整機能—— 神戸外大論叢 48 巻 1 号・1997 年
24. 有価証券の信託公示の省略と信託財産の独立性——信託法 3 条 2 項と 16 条の関係について—— 信託 193 号・1998 年
25. 信託法 40 条の書類閲覧説明請求権について
神戸外大論叢 49 巻 2 号・1998 年
26. 金融制度改革と利益相反問題——アメリカ法からの示唆——
神戸外大論叢 49 巻 7 号・1998 年
27. 高齢者の財産管理と信託 外国学研究 42 号・1999 年
28. イギリス法における信託受託者の自己執行義務
神戸外大論叢 50 巻 1 号・1999 年
29. イギリス法における擬制信託 『法形式と法実質の調整に関する総合研究Ⅱ』（財団法人トラスト 60）所収・2000 年

30. 信託法の書類閲覧請求権と権利の濫用——集団信託およびそれに準ずる信託を中心として—— 信託研究奨励金論集 21 号・2000 年
31. 米国の生命保険信託——エステイト・プランニングの視点から—— 信託 204 号・2000 年
32. イギリス担保物権法の特質について 神戸外大論叢 52 巻 3 号・2001 年
33. 信託法理の適用および類推適用について
『資産の管理運用制度と信託』（財団法人トラスト 60）所収・2002 年
34. 忠実義務を排除する特約の有効性について——信託受託者の場合—— 神戸外大論叢 53 巻 4 号・2002 年
35. イギリスの年金信託について——年金ガバナンスに関する一考察—— 外国学研究 54 号・2003 年
36. エリサ法 (ERISA) の信託義務に関する基礎的考察——年金資産運用における受託者責任—— 神戸外大論叢 54 巻 5 号・2003 年
37. 「慎重な投資 (prudent investment)」に関する一考察——エリサ法 (ERISA) および信託法の分散投資義務を中心として—— 神戸外大論叢 55 巻 4 号・2004 年
38. 信託宣言について——その解釈論および立法論——
『信託及び資産の管理運用制度に関する法的諸問題』（財団法人トラスト 60）所収・2005 年
39. 年金運用機関の信託義務——分散投資義務および予定利率引下げ勧告義務を中心として—— 信託研究奨励金論集 26 号・2005 年
40. 高齢社会の到来と信託の活用——期待される信託の機能についての一考察—— 神戸外大論叢 56 巻 3 号・2005 年
41. 銀行・顧客間の関係と信託義務——イギリス法からの示唆—— 外国学研究 63 号・2006 年
42. 投資に関する信託受託者の義務と権限——イギリス法を手がかりとして—— 神戸外大論叢 57 巻合併号・2006 年
43. パーソナル・トラストの活用について——新しい信託の利用方法に関する一考察—— 神戸外大論叢 57 巻 6 号・2006 年
44. 新しい信託法の理論と実務：信託財産
金融・商事判例増刊 1261 号・2007 年
45. イギリスの公益信託における公益概念 外国学研究 70 号・2008 年

46. 改正信託法における信託財産 神戸外大論叢 59 巻 7 号・2008 年
47. 改正信託法における受託者 外国学研究 75 号・2010 年
48. 改正信託法の下での受益者の権利——いくつかの側面に関する考察——
神戸外大論叢 61 巻 5 号・2010 年
49. 信託と責任財産——日米信託法の比較研究——
外国学研究 80 号・2012 年
50. 限定責任信託とビジネス・トラスト
神戸外大論叢 63 巻 1 号・2013 年
51. 信託とその設定方法 神戸外大論叢 64 巻 2 号・2014 年
52. 信託受益者の権能と債権者代位権 『信託及び資産の管理運用制度にお
ける受託者及び管理者の法的地位』（財団法人トラスト 60）所収・2014
年
53. 信託に関する総論的考察——信託の私法体系上の地位について——
神戸外大論叢 66 巻 3 号・2016 年
54. ヴィアジェ信託とその活用可能性について（共著）
信託 271 号・2017 年
55. 信託理論と統治機構 神戸外大論叢 67 巻 2 号・2017 年
56. 信託における不法行為等の責任財産 月報司法書士 549 号・2017 年

IV その他の著作

(a) 雑誌記事

1. *JAPANESE COMPANY LAW — SOME RECENT AMENDMENTS —*, ASIAN PACIFIC COMMERCIAL LAWYER, Vol. 1, No. 1 (1984)
2. *DEBENTURES WITH PRE-EMPTIVE RIGHTS IN THE COMMERCIAL CODE (1)*, ASIAN PACIFIC COMMERCIAL LAWYER, Vol. 1, No. 4 (1984)
3. *DEBENTURES WITH PRE-EMPTIVE RIGHTS IN THE COMMERCIAL CODE (2)*, ASIAN PACIFIC COMMERCIAL LAWYER, Vol. 1, No. 5 (1984)

(b) 編集注釈（英語講読用テキスト）

AN INTRODUCTION TO THE LEGAL SYSTEM OF THE UNITED STATES（アメリカ合衆国の法律入門） 南雲堂・1995 年

(c) 判例評釈

In re Rothko' s Estate, 372 N. E. 2d 291 (N. Y. 1977) 『アメリカ法判

例百選（別冊ジュリスト 213号）』（有斐閣）所収・2012年

（d）書評

1. 星野豊著『信託法理論の形成と応用』 信託法研究 31号・2006年
2. 橋谷聡一著『受託者の善管注意義務・忠実義務の再構成』
信託法研究 41号・2016年

V 口頭発表

1. 金融機関の受託者的地位と利益相反問題の比較法的考察
信託法学会（中央大学）1991年
2. 国際取引におけるリスクと契約条項
日本商業英語学会（関西大学）1991年
3. 国際取引における履行困難と契約条項
日本商業英語学会（関西学院大学）1992年
4. Fiduciary Agents について
日本商業英語学会（九州国際大学）1995年